

2025年度第3四半期累計 決算説明資料

2025年11月7日（金）

第3四半期累計の実績

- 国内事業は順調であるが、北米での販売減少や関税の影響により、売上高と利益は前年より減少
- フリーキャッシュフローは、減益となったものの、主に北米での小売金融プログラムの見直しによる金融債権の増加抑制により、前年と比べて大きく改善

今期の業績予想

- 売上高は、年央予想に対しアジア地域は販売が減少する見込みであるが、北米での減販懸念の緩和などにより、年央予想は達成できる見通し
- 営業利益は追加関税の影響はあるものの、コスト改善等の積み上げで年央予想は達成できる見通し
- フリーキャッシュフローは、北米での小売金融プログラムの見直しや、運転資金の管理強化により前年から改善を見込む

2025年度第3四半期累計 連結決算概要

(億円)	2025年度 3Q累計	2024年度 3Q累計	増減	
			金額	%
売上高	22,043	22,779	▲ 736	▲ 3.2
国内	5,019	4,573	+ 446	+ 9.8
海外	17,024	18,206	▲ 1,183	▲ 6.5
北米機械	8,575	9,710	▲ 1,135	▲ 11.7
営業利益	9.7% 2,147	12.1% 2,754	▲ 607	▲ 22.0
税引前利益	10.3% 2,278	12.6% 2,880	▲ 602	▲ 20.9
親会社の所有者に帰属する 純利益	6.4% 1,420	8.7% 1,979	▲ 560	▲ 28.3
米ドル 平均レート(円)	148	151		
ユーロ 平均レート(円)	166	164		

為替影響を除いた売上高の増減は▲510億円、営業利益の増減は▲568億円



機械 19,272億円（前年比▲899）

各市場の状況

日本

農機市場は米価上昇および作付面積の増加に伴い堅調。

北米

建機市場はインフラ、住宅関係とも安定的に推移。トラクタ市場はレジデンシャルは少し回復が見られ、農用は畜産農家の収益安定と新機種効果もあり堅調。しかし市場全般は関税影響による駆け込み需要が発生している可能性もあり注視が必要。

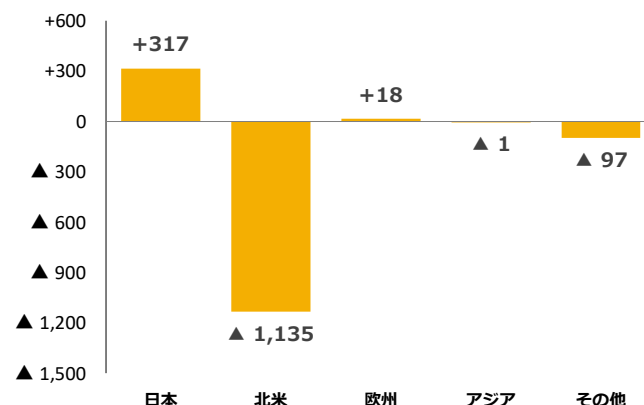
欧州

建機市場は底を打ち一部の国では回復傾向が見られる。トラクタは本格的な回復基調にはもう少し時間がかかる見込み。

アジア

タイは農作物価格低下により畑作・稲作市場とも縮小するが、新機種の導入により最小限に留める。インドは十分な降雨と収穫量により好調。

■ 機械仕向地別売上高増減（億円）



当期売上高	2,661	8,575	2,548	4,869	619
前年比					
トラクタ	↑↑	↓↓	↓	→	↓
作業機					
建機	↓	↓↓	↑	↓	↓↓

→: 1%未満、↑/↓: 1%以上10%未満、↑↑/↓↓: 10%以上の増減を表しています



水・環境 2,653億円（前年比+169）

各市場の状況

パイプシステム

鉄管は管路耐震化需要が増加しており受注は堅調。合成管はインフラ関係は堅調も住宅関係が減少。

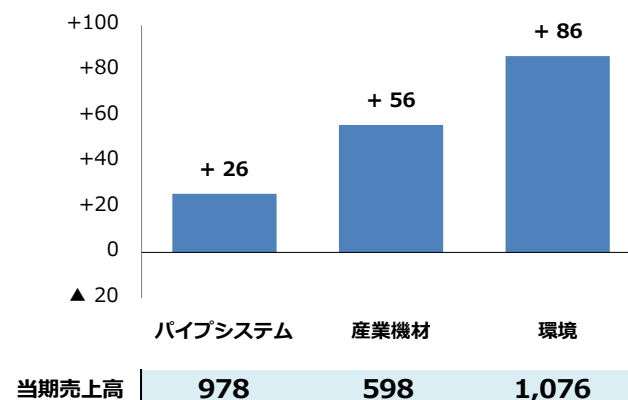
産業機材

反応管は関税影響による投資控えもあり海外需要は若干落ち着く。空調は国内工場回帰の動きや暑熱対策により受注は順調。

環境

プラント・ポンプは前年並みを維持するが人手不足による発注・工事遅延が慢性化。排水処理は国内工場向けが好調。

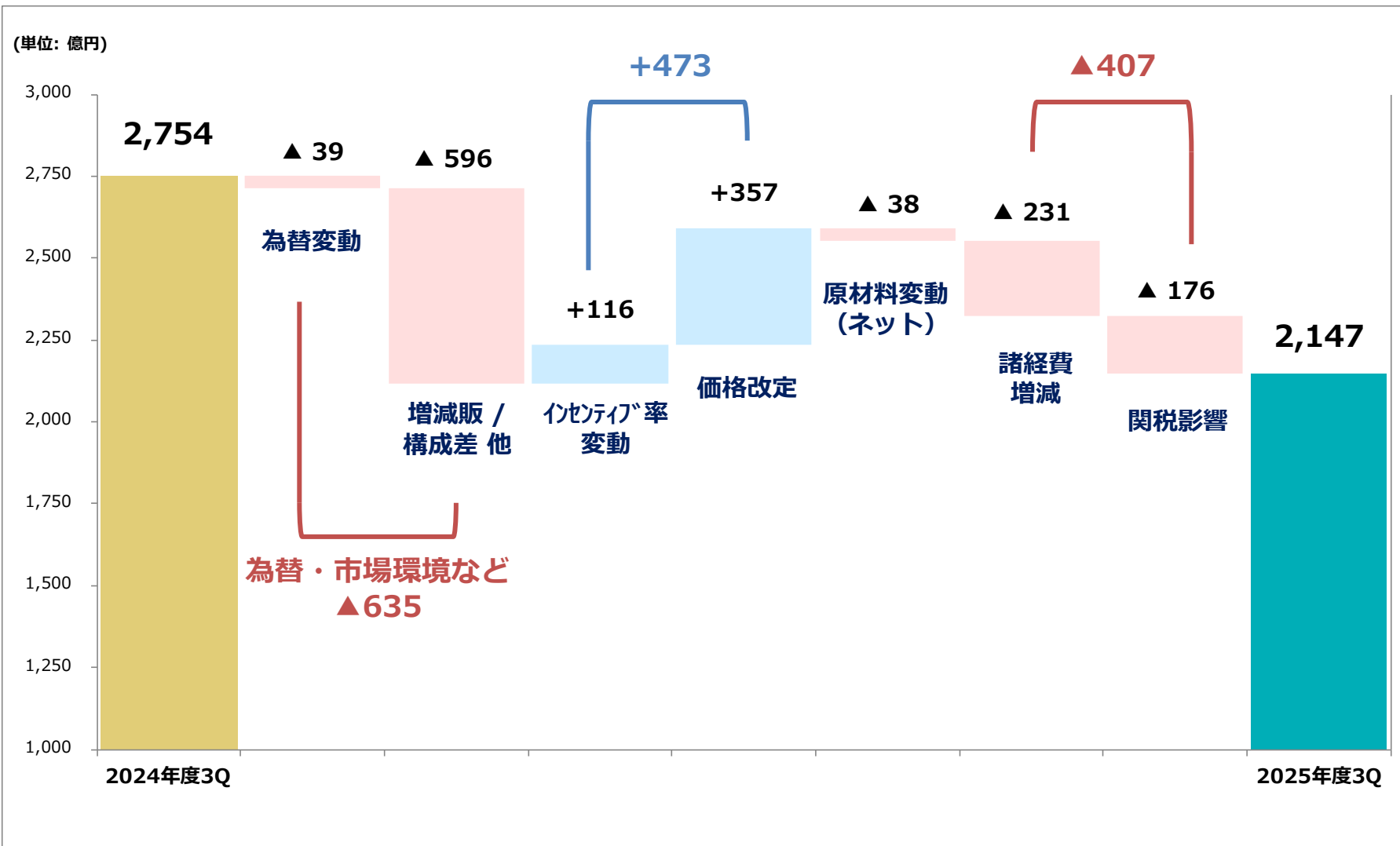
■ 水・環境事業別売上高増減（億円）



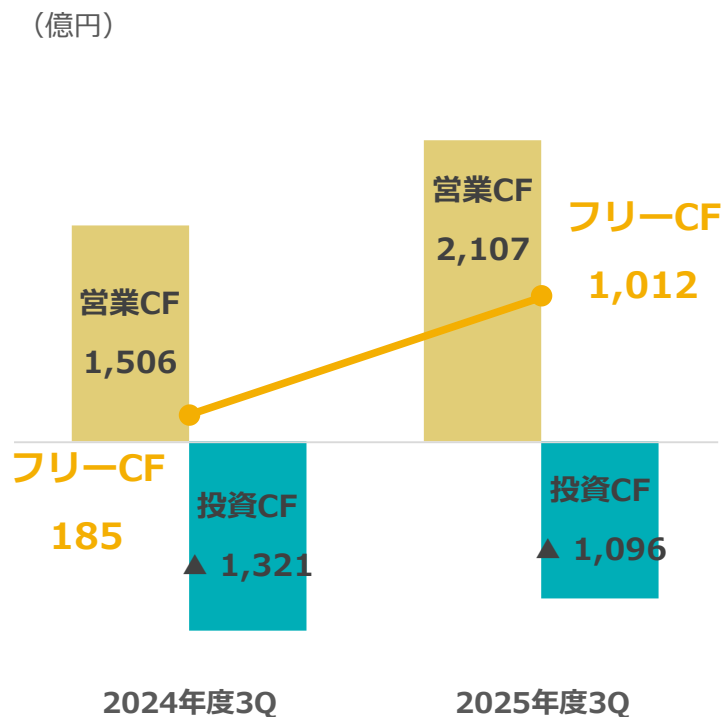
その他 118億円（前年比▲6）

物流など各種サービス事業より構成。

営業利益（▲607億円）の増減要因



フリーキャッシュフロー 1,012億円（前年比+827）



2025年度第3四半期

営業CF：前年比+601

北米小売金融プログラムの見直しによる金融債権の増加抑制、および販売減少に伴う運転資金負担の軽減

投資CF：前年比+226

設備投資は前年比削減

フリーCF：

前年比827億円の改善

For Earth, For Life
Kubota

■トラクタ市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間
2024年	0-40馬力	▲ 17.0%	▲ 12.0%	▲ 19.4%	▲ 7.6%	▲ 14.0%
	40-120馬力	▲ 8.4%	▲ 9.8%	▲ 12.3%	▲ 11.5%	▲ 10.6%
	120-160馬力	▲ 2.6%	+ 29.1%	▲ 6.8%	▲ 25.8%	▲ 2.5%
2025年	0-40馬力	▲ 14.0%	▲ 5.6%	▲ 0.5%	-	-
	40-120馬力	▲ 13.1%	▲ 5.7%	+ 5.5%	-	-
	120-160馬力	▲ 28.2%	▲ 27.7%	▲ 28.4%	-	-

出典：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

■0-6tバックホー市場台数伸長率（前年同期比）

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間
2024年	▲ 14.2%	▲ 13.7%	▲ 16.9%	+ 1.7%	▲ 10.5%
2025年	▲ 6.6%	+ 4.5%	+ 11.3%	-	-

出典：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

■コンパクトトラックローダ市場台数伸長率（前年同期比）

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間
2024年	▲ 6.9%	+ 6.4%	▲ 6.0%	+ 9.6%	+ 1.5%
2025年	▲ 4.3%	+ 9.3%	+ 18.8%	-	-

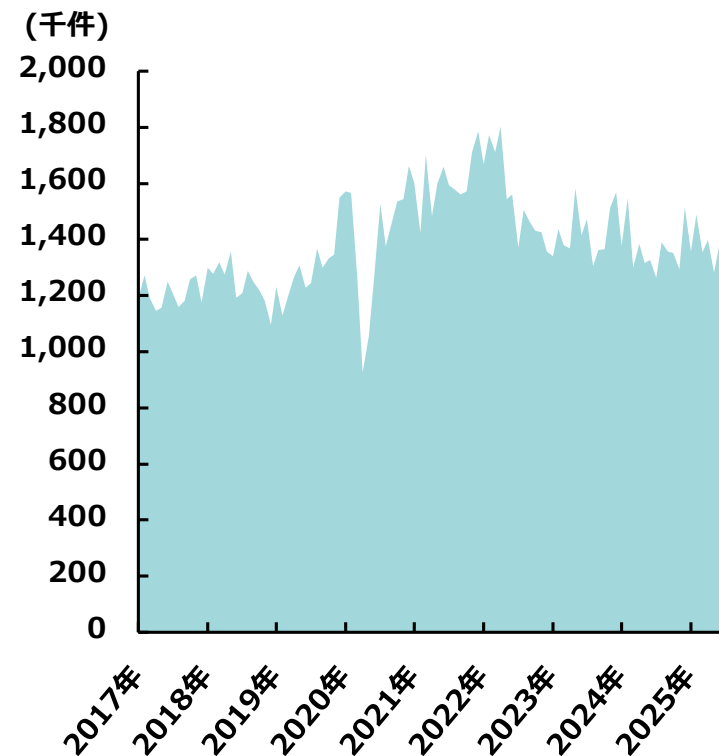
出典：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

■スキッドステアローダ市場台数伸長率（前年同期比）

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間
2024年	+ 3.0%	▲ 12.1%	▲ 12.3%	▲ 7.2%	▲ 7.7%
2025年	▲ 1.6%	▲ 1.2%	+ 3.2%	-	-

出典：AEM（Association of Equipment Manufacturers）

■米国住宅着工件数（季節調整済・年率換算）※



出典：米国国勢調査局（U.S. Census Bureau）

※データは2025年8月度まで（11月7日時点で9月度は未公表）

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。
